

2025年2月5日

保護者の皆様

聖ウルスラ学院英智小・中学校
校長 伊藤 宣子

保護者の皆様の学校評価の集計結果について(報告)

春寒の候、保護者の皆様にはご清祥のこととお喜び申し上げます。日頃より本校の教育活動にご理解を賜り、感謝申し上げます。

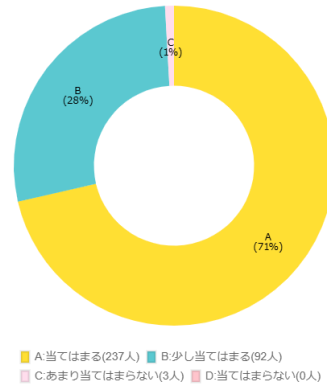
先日は、保護者の皆様の第2回学校評価に際し、ご協力いただきまして、ありがとうございました。集計結果がまとまりましたので、ご報告いたします。前回と同様、集計の内容は多くの項目で、概ね「当てはまる」「少し当てはまる」という、プラスの評価をいただきました。しかし、一部、学校として改善を図ったほうがよいと思われる項目や詳しい分析結果をお伝えしたほうがよいと思われるものもありました。担当部署と連携をとりながら、これから改善に向けて具体的に検討してまいります。項目ごとに記述いたしましたので、ご覧になって、お子さまと学校やご家庭での生活について話題にいただけますと幸いです。

1. 学校評価 分析

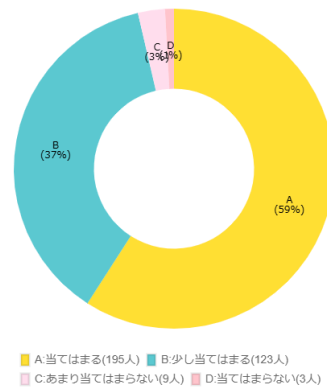
【回答数】 332件／全校児童生徒441人

【学校目標について】

1.本校の教育目的、教育目標について、保護者として共感している



2.学校は「力のつく元気な学校」である

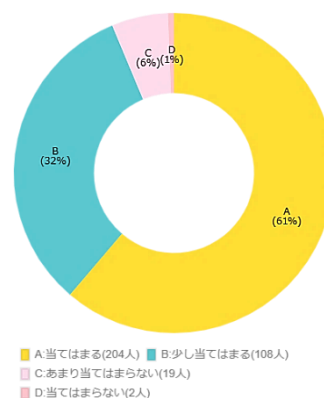


○学校目標について（設問1・2）

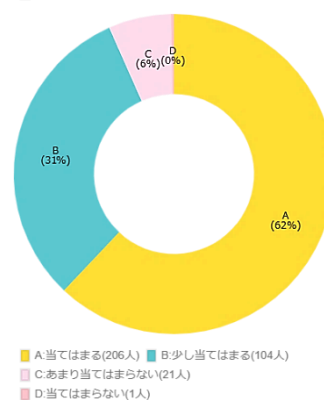
学校目標に関する2つの質問では、「1. 本校の教育目的、教育目標について、保護者として理解している」（肯定的評価99%）「2. 学校は「力のつく元気な学校」である」（肯定的評価96%）と高い評価をいただき、前回同様、概ねご理解いただけているようです。学年も後半に入り、人間関係や学習状況など色々な課題が見えてきています。結果を受け止め、環境づくりを改めて考え、お子様が「力がついた」と実感できるような努めてまいります。

【学校の運営について】

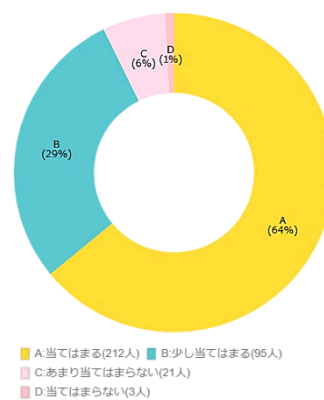
3. 学校は保護者と連携した教育に努めている



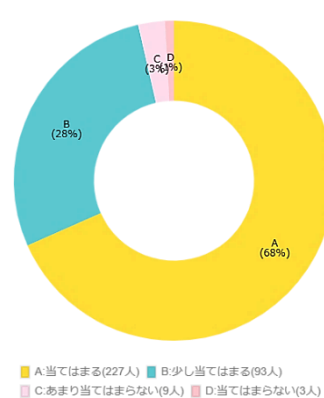
4. 学校は子どもの人権を大切にし、一人一人に応じた指導に努めている



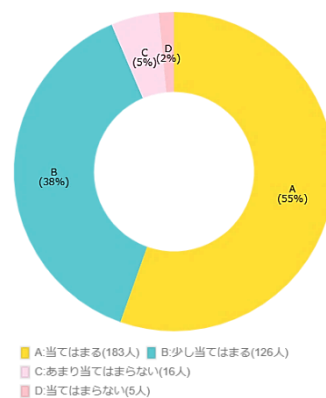
5. 学校は子どもの悩みや相談に対応し、解決に努めている



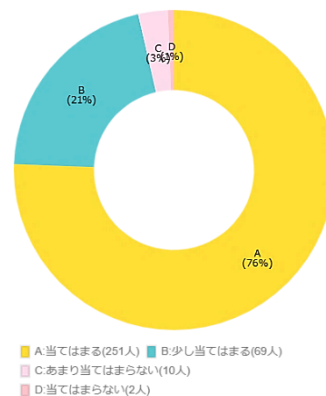
6. 学校は安全に配慮し、事故防止に努めている



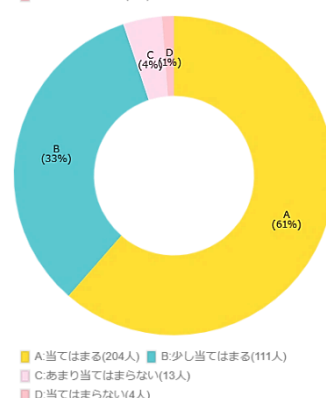
7. 学校はいじめや不登校のない学校づくりに取り組んでいる



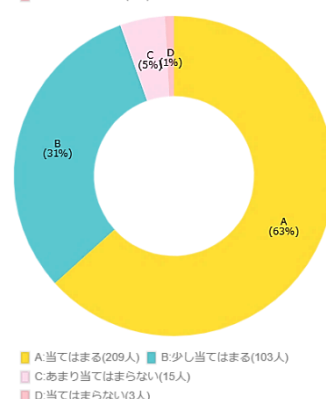
8. 学校は保護者からの問い合わせ、相談等の対応に努めている



9. 学校は、学校だよりや各種のお便り、ホームページ、メールなどで、わかりやすい情報発信に努めている



10. 学校は子どもの学力向上のための取り組みに努めている



○学校の運営について（設問3～10）

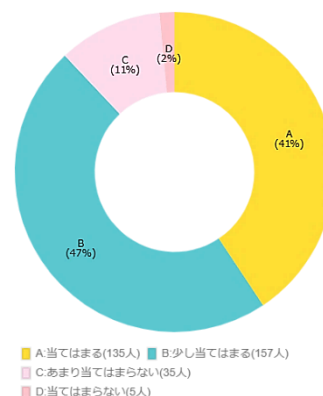
「3. 学校は保護者と連携した教育に努めている」（肯定的評価93%）に関しては、家庭での学習に生かしたいので現在の学習進度を知りたいとお声もいただきました。5年生以上はシラバスを配布して、年間の進度をお知らせしておりますが、学習実態に応じて単元を入れかえることもあります。学習進度の情報を学年だよりでお伝えするなど工夫してまいります。「5. 学校は子どもの悩みや相談に対応し、解決に努めている」（肯定的評価93%）「7. 学校はいじめや不登校のな

い学校づくりに取り組んでいる」（肯定的評価93%）に関しては、「元気カード（ファーストステージ）」「学校生活アンケート（セカンド・サードステージ）」や日常の出来事から、いじめや不登校傾向に対してアンテナを高くし対応しておりますが、引き続き、子どもたちの姿を丁寧に見守り、導いてまいりたいと思います。今後も気になることがあれば、保護者と共有し、未然防止に努めてまいります。また、スクールカウンセラーと保護者、スクールカウンセラーと本人の面談も可能です。スクールカウンセラーは予約制ですので、担任もしくは保健室までご連絡ください。また、定期的に教育相談委員会とスクールソーシャルワーカーでケース会議を行っています。今後もチームで協力しながら、よりよい支援につながるよう、児童生徒のサポートを行ってまいります。

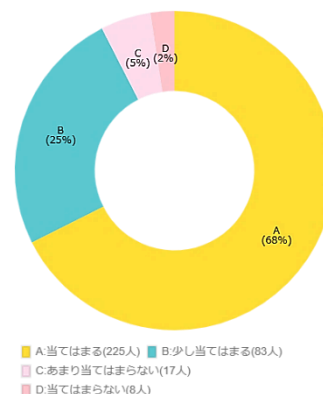
おたよりなどの情報発信は、学校だよりや学年だよりをメールでの配信を始めました。大事なお知らせは紙媒体でも配布してほしいとの声もいただいています。来年度から学校だよりでお知らせしたように校務支援ソフトBLENDを活用しながら、よりよい情報発信を行ってまいります。

【児童・生徒について】

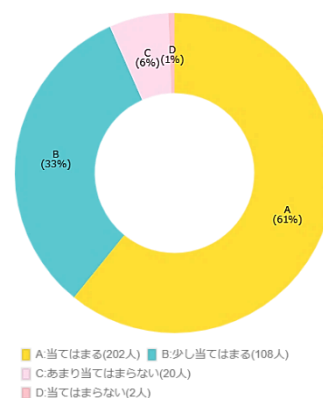
11. 子どもに学習内容が概ね定着していると感じる



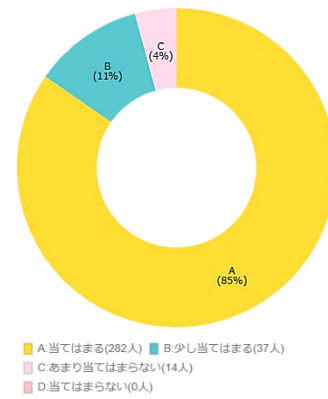
12. 子どもは前向きに学校生活を送っている



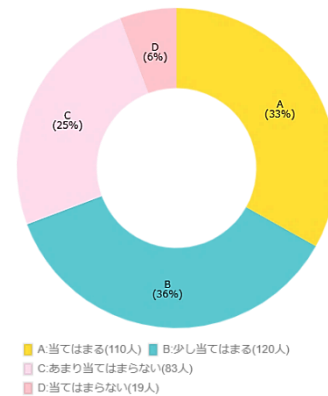
13. 子どもの交友関係は良好である



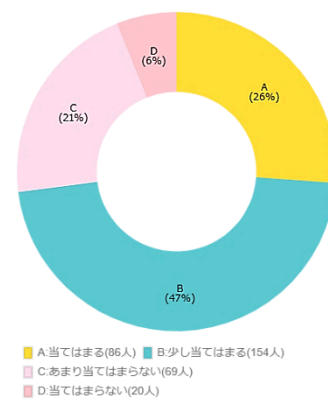
14. 子どもは朝ご飯を必ず食べる



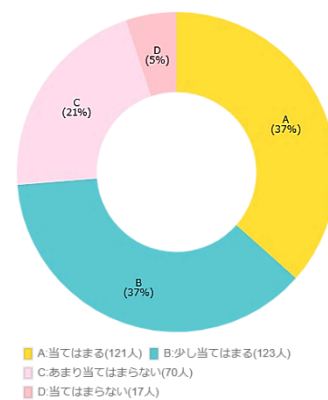
15. 子どもは睡眠を十分にとっている(目安の就寝時刻
1stステージ21時 2ndステージ22時 3rdステージ23時)



16. 子どもは家で手伝いをしている



17. 子どもは家庭で毎日欠かさず集中して勉強している
(学年×15分)



○児童・生徒について (設問11~17)

「10.学校では子どもの学力向上のための取り組みに努めている」(肯定的評価94%)に比べて「11.子どもに学習内容がおおむね定着していると感じる」(肯定的評価88%)は肯定的評価の割合が低くなりました。学習が学年の後半になり、難しさを感じる子どもが増える時期です。子どもたちのつまずき

の早期発見に努め、子どもたちの困り感に寄り添う指導をしております。また、課題を工夫し、達成感、充実感を得られるよう授業づくりにも努めてまいります。

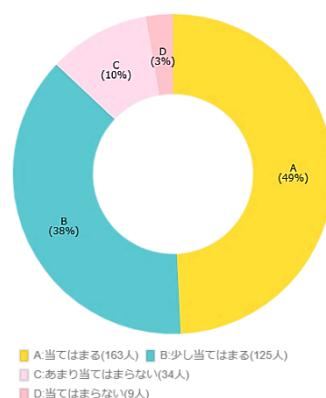
「12.子どもは前向きに学校生活を送っている」（肯定的評価93%）「13.子どもの交友関係は良好である」（肯定的評価94%）は前回と大きな変化はありませんでした。全員が前向きに学校生活を送れるよう、定期的に行っている「元気カード」「学校生活アンケート」を活用し、実態把握に努め、活用しております。また、日常から教員が子どもたちのよさを見つけることに努め、自己肯定感を高める声かけを行い、子どもたちが自信をもってよさを伝え合える学級運営をしております。

「16.子どもは家で手伝いをしている」（肯定的評価73%）が前回よりも肯定的評価が増えました。冬休みなどを通して、ご家庭でお子様と有意義に過ごす時間をいただけたことが伝わってきました。また、「17.子どもは家庭で毎日欠かさず集中して勉強している」は否定的評価が減少しました。お子様の健やかな成長のためのご家庭でのサポートに感謝いたします。また、健康に関する情報を保健だよりで引き続き発信しております。

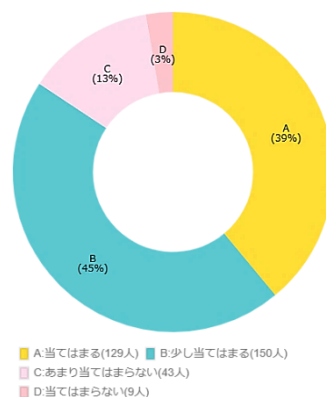
結果を真摯に受け止め、改善に向けて邁進しております。今後も、保護者の皆様とともに子どもたちの健やかな成長を守っていきけるよう努めてまいります。

【ユネスコスクールに関するアンケート】

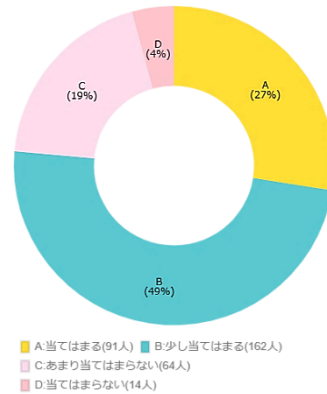
18. 本校がユネスコスクールとしてESD（持続可能な開発のための教育）活動を行っていることを知っている。



19. ユネスコスクールの意義・重要性を感じている。



20. ユネスコスクールとしての実践による子どもたちの成長・変容を感じている。



本校は2012年に「ユネスコスクール」に加盟して以来、ESD（持続可能な未来の担い手を育む教育）に取り組んでいます。この点について、多くの保護者の方にその事実、また意義をご理解いただいている一方、「20. ユネスコスクールとしての実践による子どもたちの成長・変容を感じている。」については、肯定的評価が77%と、比較的低い評価です。近年、教員研修においては、ESDを推進することは、本校の学校目標の実現に向かうものであると捉えており、児童・生徒にもそのことが伝わるよう工夫し、日々実践しております。今後は保護者の方々にもその意義、そしてそれに伴う児童・生徒の変容が見られるよう、授業および活動を展開してまいります。

2. 学校評価 自由記述について（保護者、一部抜粋）

自由記述のコメントもご記入いただきありがとうございます。同様の意見はまとめ、個別に対応が必要なご意見や前述の学校評価内容と重なるものは、割愛させていただきましたのでご了承ください。

●ワイシャツで首がすれるため、ポロシャツなど生地が柔らかいものも選択できるように検討いただけませんか。

→指定ポロシャツに関しては、これまでに検討を重ねてまいりました。今後、2025年度7月を目安に販売の打ち出しを行う予定です。

●学級閉鎖や学年閉鎖などの情報は、該当者以外にもeメッセージで共有してほしいです。多くの児童がスクールバスで通学しているため、他学年の状況も健康管理に必要な情報だからです。

→今後は、他学年の情報も共有するようにしたいと思います。

●土曜日が次年度から隔週になり、行事の記載日が平日になるとのおたよりでしたが、行事は土曜日開催だとありがたいです。

→学校だよりでお知らせの通り、各月の第2・4土曜日が原則休業日となります。授業時間の確保のためなるべく土曜日には行事を入れないようにと考えておりますが、行事の性質によっては土曜日にする方が望ましいものもあると承知しております。いずれにせよ、次年度の予定をなるべく早く保護者の皆様へお知らせし、予定を組んでいただくようにしたいと思います。

●土曜日授業が減ることに不安と残念な思いがあります。

→教育課程を改訂しても、子ども達の学力育成には影響が出ないように、またこれまでと同様に多様な体験的な活動を通して生きる力が身につけられるように、様々な工夫や手立てを行ってまいります。

●冬用のコートをダウンコートなど実用的なものに変更してほしい。徒歩通学であり、コートが重く保温性が乏しいため。

→次年度販売予定の指定コートから、多少のデザインおよび素材の変更を行います。試作品を何人かの生徒に着用してもらったところ、「着やすく、保温性が高まっている」との感想が得られています。今後さらに改良が必要な場合は、制服業者と連携してより良い制服を目指していきます。

●学校に行くことが楽しみだと思えて、学んだことが身についたことが実感できるよう親としてかわっていきたいと思っています。ぜひ、先生方からも本人に、小さいことでもいいので、成長を言葉にして伝えていただきたいです。

→今後も児童生徒に対して、失敗から学び、それを次への成功体験に変え、褒めて成長できる環境を作っていけるようにと考えております。

●課外教育について。

子ども向けの講演をプロや有識者の方にしてもらう機会がほしい。例えばデジタルコンテンツや犯罪、セクシャルな教育など、なかなか家では聞き入れてくれなかったりする事を、専門の方に説明いただきより興味深いお話を聞く機会があると抑止にも知識にもつながる事と思う。

→今年度セカンドステージでは、子ども向けの講演、研修としてアンガーマネジメント研修と、7年を対象に保護者も一緒に聞く性教育講演会を行いました。サードステージ8年生は、昨年度に引き続き「スマホ・ネット安全教室」（NTTドコモ）を開催し、健全なネット利用に関する学習を行いました。来年度も、児童・生徒の実態に合わせて講演や研修を考えてまいります。

☆他にもご意見・メッセージをいただきました。

○入学当初は学校生活に慣れることで精一杯でしたが、文字の書き方や計算練習など、手厚くご指導頂き、学習習慣が自然に身につけてきていると感じております。これからは、自ら課題を見つけ、それを解決していく姿勢を学んで欲しいと思っております。また、七五三祝福式や学習発表会などの行事を経験させて頂き、親子共々良い思い出となりました。これからも、お友達と仲良く学校生活をのびのびと楽しんで欲しいと思います。ご指導よろしくお願い致します。

○PTA行事の給食試食会がとても良かったです！中学生や高校生の保護者の方との情報交換も参考になりました。

○学校生活で心配なことがあっても相談しやすい雰囲気、相談したことに対して真摯に丁寧に対応していただいていると思いますので、安心して子供を通わせています。

○いつも大変お世話になっております。先生方も日々、子供の対応、保護者の対応、その他行事などの計画準備などでお忙しいことと思います。本当にお疲れさまです。最近、一部保護者の敏感なお話や対応に、少し違和感を持っております。学校生活は勉強だけではなく、人との関わりも学んでいく場でもあると思っております。いろんな子がいて、いろんな人がいて社会が成り立っていると思います。決してお利口さんばかりが良いとは限りません。学校教育に対して、嫌なところばかりを見つけるのではなく、もっと寛大な心を持つ人達が増えますように願っております。今後ともどうぞよろしくお願い致します。

○学年が上がるにつれ、仲の良いクラスメイトが増えてきて、低学年の頃よりも登校する楽しみが増えたようです。学習面につきましては本人の問題は多々ありますが、みんなにしっかりついていけるように頑張ってもらいたいです。

○先生、お友だちのおかげで、毎日楽しく通学できていることに感謝いたします。

学習する環境があり、友達と切磋琢磨する中で日々の学習習慣がついたことをありがたく思っています。

○担任の先生がしっかり子どもの話を聴いてくださり、課外授業等でも、「いろんな先生方のサポートがしっかりしている学校」であると感じます。子どもが安心して毎日楽しく学び、通えるというのは当たり前のことではないので、先生方にはすごく感謝をしております。